

平成26年度事業報告

概 要

平成26年度の我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減や夏の天候不順の影響に加え、輸入物価の上昇など懸念要因の中にあっても緩やかな回復基調で推移した。

また、労働情勢においては、団塊の世代がすべて労働市場から退出し、少子高齢化と相俟って一部産業においては労働力不足が深刻な問題となった。

このような状況下にあつて、厚木市シルバー人材センターは、働く意欲と能力を持つ高齢者が地域社会の「支え手」、「担い手」となり、生きがいを持って社会に参加する「生涯現役社会」の実現に向け、平成25年度からスタートした中・長期基本計画の後期実施計画に基づき諸事業を展開してきた。

平成26年度の契約実績としては、公共と民間企業での受注増を反映し、対前年度比6.5%と大幅な増加となり、また、会員数についても、5年ぶりに前年度を上回ることができた。

全国的には、契約金額、会員数ともに減少傾向にある中、当センターがこの様な実績を上げることができたのは、会員、役職員が一体となって就業機会の確保及び職域の拡大に努めたことによるものであり、今後も中期的な展望を見据えながら、より一層市民から信頼されるセンター運営の重要性が増している。

以下、平成26年度の事業実施状況について報告する。

事業実績	平成26年度	平成25年度	増 減	前年度比
契約金額	392,124千円	368,067千円	24,057千円	6.5%
受託件数	4,434件	4,561件	△ 127件	△ 2.8%
会員数	1,060人	1,045人	15人	1.4%
入会率	1.63%	1.63%	—	—
就業実人員	1,041人	1,016人	25人	2.5%
就業率	98.20%	97.22%	0.98ポイント	—
就業延人員	92,649人日	88,597人日	4,052人日	4.6%

※ 契約金額目標値 3億9500万円 達成率 99.3%

※ 会員数目標値 1200人 達成率 88.3%

実 施 報 告

健康で働く意欲のある定年退職者等の高年齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会を確保し、生きがいの充実、福祉の増進並びに社会参加の推進を図り地域社会づくりに寄与するため、後期計画の基本視点に基づき、目標達成に向けて、検討、実施した。

1 会 員 の 増 強

多様化する発注者ニーズに的確に対応するため、地域の需給バランスを考慮に、役員、会員等の口コミによる勧誘や各種広報媒体を活用し、主に個人・家庭の職種に従事する会員を中心に募集した結果、5年ぶりに会員数が増加した。

(1) ホームページ、会報、リーフレット等広報媒体を活用した会員募集

担当委員会等	具体的検討及び実施項目
総務 地域活動	・ 会員増強リーフレット等の全戸配付及び公共施設配架 全戸配付参加人数 621人 配付部数 69,600部 新規入会者(希望職種) 植木剪定、除草、襖張り、家事援助等 計 173人(男 117人、女 56人) ※ 前年度 計143人(男 97人、女 46人)
広 報	・ 会報「ねんりん」及びホームページ記事掲載
事 務 局	・ 自治会連絡協議会理事会で趣旨説明

(2) 女性会員の募集強化のための新たな組織等の検討

担当委員会	具体的検討及び実施項目
総 務	・ (仮称)サロン・女子会の内容検討 会員周知 「地域班会議及び会報「ねんりん」」 女性懇談会 2回開催 参加人数 18人 会則(名称「さつき」、目的、活動、構成員、役員、会議等)

(3) 会員の資質向上のための研修会の開催

ア 接遇研修会（既存会員）

期 日 平成26年4月～平成27年3月（年10回）
場 所 アミューあつぎ・生きがいセンター
参加人数 296人

イ 接遇研修会（入会申込者）

期 日 平成26年4月～平成27年3月（年12回）
場所・内容 生きがいセンター
参加人数 190人

担当委員会	具体的検討及び実施項目
総 務	・ 接遇体験講話の実施（接遇研修会時（入会申込者）） 年7回 参加人数 80人

2 受注の拡大

景気の緩やかな回復に未だ不透明感が残り、センターの受注量に影響を及ぼしている中で、役員、会員等による効果的な普及啓発活動等を展開し、主に公共の継続業務や企業の単発業務の受注の拡大により、契約金額が大幅に増加した。

(1) ホームページ、会報、チラシ等広報媒体を活用した受注拡大

担当委員会等	具体的検討及び実施項目
業務開拓 地域活動	・ 受注拡大リーフレット等の全戸配付及び公共施設配架 全戸配付参加人数 621人 配付部数 69,600部
広 報	・ 会報「ねんりん」及びホームページ記事掲載
事 務 局	・ 自治会連絡協議会理事会で趣旨説明

(2) 役員、会員による就業開拓

担当委員会	具体的検討及び実施項目
業務開拓	<ul style="list-style-type: none">役員による民間企業等への定期訪問 受注業務確認、新規受注依頼 定期訪問 14回 延べ 79箇所会員の過去の経歴を活用した受注拡大 会員周知「地域班会議及び会報「ねんりん」」

(3) 高齢化社会に対応した受注活動

厚木市が推進する「安心・安全なまちづくり」の施策に基づき、高齢者福祉サービスの充実に伴う高齢者世帯等の生活支援について検討した。

(4) 新規受託事業の就業開拓

担当委員会	具体的検討及び実施項目
業務開拓	<ul style="list-style-type: none">「ポスティング事業」の営業活動 新規受注(民間団体等(全戸及び一部配付))指定管理者「市営自転車等駐車場」応募 結果「次点」

(5) 新規独自事業の開拓推進

担当委員会	具体的検討及び実施項目
業務開拓	<ul style="list-style-type: none">先進都市の調査研究 視察検討

(6) 一般労働者派遣事業の推進

センター事業の範囲内で雇用形態の働き方となる一般労働者派遣事業について、引き続き、公社1件、民間2件に加え、新たに選挙事務3件(投票1件、開票2件)を受注することができた。

3 組織体制の充実

公益社団法人として公益目的事業を着実に実行するため、顧客満足度の向上を視野に、発注者からの業務に迅速かつ柔軟に対応できるよう、就業体制を整備しながら、組織体制の充実を図った。

また、会員の主体的な活動をとおして、センターの事業運営や組織運営への参画を推進するため、「委員会」、「地域班」及び「職種班」の各組織の連携強化を図った。

(1) 会員参画による組織運営の推進

会員自らが事業運営等に参画できる体制づくりを継続的に実施していくため、「委員会」等の横断的な連携強化により、委員会実施計画を着実に実行した。

(2) 会員情報の整備

担当委員会	具体的検討及び実施項目
総務	・ 会員登録情報の高度化の検討 整備状況の把握及び洗い出し項目の選定

(3) 「地域班」活動の充実

担当委員会	具体的検討及び実施項目
地域活動	・ 役割の徹底 リーフレット「地域班の役割とその活動」の継続活用 接遇研修会時(入会申込者) ・ 班会議の自主運営(内容別記) 第1回 参加人数 528人 出席率 48.4% 第2回 参加人数 549人 出席率 49.5% ・ 独自活動の充実 普及啓発活動(会員の増強及び受注の拡大)の実施 ・ 繁忙期の就業体制の整備 就業応募票の取りまとめ及び運用開始(試行)

(4) 「職種班」組織の充実

担当委員会	具体的検討及び実施項目
業務開拓	<ul style="list-style-type: none"> • 職種班会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> • 植木班・リーダー会議 3回開催 参加人数 57人 内 容 安全・適正就業、情報交換ほか • 除草班・リーダー会議 5回開催 参加人数 93人 内 容 安全・適正就業、情報交換ほか • 襖班会議 2回開催 参加人数 24人 内 容 安全・適正就業、情報交換ほか • 管理班・リーダー会議 5回開催 参加人数 81人 内 容 安全・適正就業、情報交換ほか • 公民館管理班・リーダー会議 5回開催 参加人数128人 内 容 安全・適正就業、情報交換ほか • 家事援助班会議 1回開催 参加人数 25人 内 容 作業手順、女性会員の募集強化ほか

(5) 公益目的事業の推進

厚木市から自立した組織運営を視野に、「服務規程」及び「事務局職員の給与等に関する規程」内の条文「厚木市職員の例による」を削除し、新たに「職員就業規程」を制定し、組織統治の強化を図った。

また、役員改選に伴い、「シルバー人材センターを取り巻く状況と役員の責務」をテーマに役員研修会を開催し、法令遵守の徹底を図った。

担当委員会	具体的検討及び実施項目
地域活動	<ul style="list-style-type: none"> • 地域貢献活動の推進 社会奉仕活動の実施(シルバーの日(内容別記)) 参加人数 219人(12地域班)

(6) 適正就業の推進

未就業会員の解消を図るため、地域班会議やホームページで受注情報の提供や毎月第3水曜日に就業相談日を実施するとともに、センター事業に積極的に参加した会員への仕事配分を推進した。

(7) 会員の技術、技能向上のための講習会の開催

新たに植木剪定作業及び除草作業に従事する会員のために開催している講習会を一時保留とするとともに、新規会員はグループに所属させ、実務をとおして後継者育成に努めた。

(8) 職業紹介事業の推進

臨時的かつ短期的な就業又は軽易な業務で、雇用形態の就業となる職業紹介の窓口を開設したが、求人及び求職の応募の実績はなかった。

(9) 事務事業の合理化、省力化

効果的、効率的な事務事業の執行体制を視野に、発注者の支払い方法にコンビニエンスストアを加える等利便性の向上を図るとともに、総務係及び業務係の連携による情報の共有化を推進し、事務局機能を強化した。

(10) 職員の各種研修、講習会への派遣

全国シルバー人材センター事業協会、神奈川県シルバー人材センター連合会等が主催する研修会や講習会に事務局職員を派遣し、情報の収集とセンター事業に係る専門知識の習得に努めた。

4 安全就業の徹底

地域のセーフティネット(安全網)の役割を果たすため、会員の傷害事故及び賠償事故の「事故ゼロ」の実現に向けて、安全・適正就業のための制度を検討し、会員の安全意識の高揚をとおして安全就業の徹底を図った。

(1) 安全就業基準の推進

(2) 安全・適正就業のための制度の検討

(3) 安全・適正就業強化月間の設定と関連事業の実施

担当委員会	具体的検討及び実施項目
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> • 安全就業基準の推進 就業先マニュアルの整備(公共施設管理業務) • 安全・適正就業のための制度の検討 会員就業規程及び安全・適正就業基準不履行等会員に対する措置(事故、トラブル等発生時含む) • 「安全・適正就業強化月間」の設定と関連事業の実施 安全指導のための講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 接遇研修会 既存会員 10回開催 参加人数 296人 入会申込者 12回開催 参加人数 190人 交通安全講習会 1回開催 参加人数 528人 応急処置講習会 2回開催 参加人数 28人 <p>会員による安全パトロールの強化 巡回12回 延べ70箇所 健康診断受診や体力測定等実施の啓発 年3回 安全ニュース(会報「ねんりん」内)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 安全スローガンの再設定 「安全は 基本に勝る 術はなし」

5 財政基盤の確立

国内外の諸般の状況により、緩やかな景気回復が期待されるが依然、センターを取り巻く環境は厳しさを拭えない中で、「自主・自立」による安定した健全経営のため、経常経費の削減による合理的な事業運営とともに厚木市等の施策による受注額の増大をとおして、財政基盤の確立を図った。

(1) 補助金の確保

国庫補助金の交付に伴う「高年齢者就業機会確保事業」の成果目標である「就業延人員」及び「新規入会者数」が前年度を上回り、新年度補助金の確保に努めた。

また、新たな職域拡大による高齢者の活躍の場を創出するための(仮称)「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」の参入について検討した。

(2) 人件費の抑制

事務局正規職員の時間外勤務時間を抑制し、臨時職員による事務遂行を推進するため、増員について検討した。

(3) 経常経費の削減

公益目的事業に係る「シルバー人材センター事業」を推進するため、経常経費の削減による剰余金を新年度事業のための予算編成に役立てた。

(4) 受注額増大の推進

厚木市を始めとする関係機関との連携強化により、新年度の新規継続業務の増強について検討した。

6 そ の 他

(1) ボランティア活動等の実施

センターが地域社会との共生により円滑に事業展開するためボランティア活動(社会貢献)を実施し、社会的意義をアピールしながら認知度を高めた。

ア 「一日奉仕の日」

期 日 平成26年7月26日(土)
場所・内容 厚木中央公園・除草清掃
参加人数 235人 ※ 前年度 280人

イ 「事業普及啓発促進月間」の設定と関連事業の実施

(ア) 「シルバーの日」

期 日	平成26年10月19日(日) ※ 基準日前後週間
場所・内容	公共施設等・除草清掃
参加人数	219人(12地域班) ※ 前年度 146人(8地域班)
期 日	平成26年10月10日(金)～11月20日(木)
場所・内容	睦合、緑ヶ丘地区・会報「ねんりん」特別号全戸配付 上記地区除く・普及啓発リーフレット全戸配付
参加人数	621人(17地域班) ※ 前年度 670人(17地域班)

(2) 個人情報の保護

事業運営上必要となる「会員」及び「発注者」の個人情報について、個人情報保護規程に基づき、適正な取扱いの確保など法令遵守を徹底した。

(3) 情報公開の充実(ホームページ)

定款で定める「公告の方法」を「電子公告」に改正したことに伴い、センターの情報公開を目的に開設しているホームページについて、利用者の利便性を考慮に、広報委員会で内容を検討し、リニューアルを行った。

(4) 会報誌の発行

センターの事業運営の状況や会員の就業内容の紹介など最新情報の発信源として、会報「ねんりん」を広報委員会の取材編集活動のもと、通常号2回、特別号1回(市民向け)、計3回発行した。

(5) 独自事業の実施

個人・家庭からの受託事業の受注拡大を図るため、「正月用しめ縄飾り製作・販売」、「刃物とぎ」、「火災警報器取付販売」の各事業を有効に事業展開した。

(6) 調査研究事業

センターの事業運営を円滑に進めるため、県下シルバー人材センター等と情報交換を行い、効果的、効率的な事業運営を推進した。

附 属 明 細 書

1 会 員 の 状 況

平成27年3月31日現在の会員数は1,060名で、その状況は次のとおりです。

(1) 会 員 数

男	女	計
787人	273人	1,060人

(2) 会員の年齢階層別構成

性別	年齢					計
	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	
男	28人	227人	321人	162人	49人	787人
女	14人	74人	110人	56人	19人	273人
計	42人	301人	431人	218人	68人	1,060人

(3) 地区別会員数

地 区	男	女	計
厚木北	49人	18人	67人
厚木南	29人	8人	37人
依知北	33人	10人	43人
依知南	42人	22人	64人
睦合北	42人	16人	58人
睦合南	76人	22人	98人
睦合西	39人	22人	61人
荻野北	51人	16人	67人
荻野南	36人	9人	45人

地 区	男	女	計
荻野東	52人	21人	73人
小 鮎	74人	21人	95人
玉 川	19人	3人	22人
南毛利	122人	45人	167人
愛 甲	40人	13人	53人
相 川	40人	11人	51人
緑ヶ丘	23人	8人	31人
森の里	20人	8人	28人
計	787人	273人	1,060人

2 事業の実績

(1) 受託・独自別

区分	受託件数	就業人員	就業 延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
受託事業	4,431	25,010	92,146	351,871,019	389,391,180
独自事業	3	92	503	1,817,688	2,733,709
	しめ縄飾り	49	324	1,366,490	2,133,710
	刃物とぎ	35	170	437,200	546,500
	火災警報器	8	9	13,998	53,499
計	4,434	25,102	92,649	353,688,707	392,124,889

(2) 受注先別

区分	受託件数	就業人員	就業 延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
公共	59	6,545	39,790	157,315,278	174,633,165
公社	11	438	2,650	11,713,555	12,731,054
企業	563	5,570	33,477	120,990,865	130,222,601
個人	3,798	12,457	16,229	61,851,321	71,804,360
独自	3	92	503	1,817,688	2,733,709
計	4,434	25,102	92,649	353,688,707	392,124,889

(3) 職群別

職群名	受託件数	就業人員	就業 延人員	配分金	契約金額
	件	人	人日	円	円
技術群	56	67	272	892,628	951,284
技能群	2,378	8,966	10,748	43,566,425	53,931,593
事務群	77	155	385	1,640,332	1,815,268
管理群	23	3,120	25,180	104,426,103	112,462,617
折衝外交群	2	664	1,033	2,180,647	2,327,596
一般作業群	1,363	9,542	40,231	165,733,117	182,898,320
サービス群	535	2,588	14,800	35,249,455	37,738,211
計	4,434	25,102	92,649	353,688,707	392,124,889

3 事務事業の実施状況

(1) 定時総会

開催日	報告・議案 番号	内 容
5月28日 出席人数 940人 (委任601人含む)	報告第1号	平成26年度事業計画
	報告第2号	平成26年度収支予算
	議案第1号	平成25年度事業報告
	議案第2号	平成25年度収支決算
	議案第3号	理事の選任
	議案第4号	監事の選任
	議案第5号	定款の一部を改正する定款

(2) 理事会

開催日	報告・議案 番号	内 容
第1回・5月1日	議案第1号	平成25年度事業報告
	議案第2号	平成25年度収支決算
	議案第3号	理事の選任
	議案第4号	監事の選任
	議案第5号	定款の一部を改正する定款
	議案第6号	平成26年度定時総会
	議案第7号	配分金見積単価基準の改正
	議案第8号	正会員入会申込者
第2回・5月28日	議案第9号	理事長、副理事長及び常務理事の選定
	議案第10号	正会員入会申込者
第3回・6月20日	報告第1号	平成26年度事業実績
	議案第11号	正会員入会申込者
書面表決・7月24日	議案第12号	正会員入会申込者
書面表決・8月28日	議案第13号	正会員入会申込者
第4回・9月30日	報告第2号	平成26年度理事長、副理事長及び常務理事の職務執行報告
	報告第3号	平成26年度委員会進捗状況
	議案第14号	平成27年度予算編成方針
	議案第15号	正会員入会申込者
	議案第16号	安全スローガン
書面表決・10月23日	議案第17号	正会員入会申込者
書面表決・11月27日	議案第18号	正会員入会申込者
書面表決・1月7日	議案第19号	正会員入会申込者

開催日	報告・議案番号	内 容
第5回・1月23日	報告第4号	平成26年度事業実績
	報告第5号	平成26年度委員会進捗状況
	報告第6号	損害賠償請求事件
	議案第20号	事務局職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程
	議案第21号	退職給付引当預金の取扱規程の制定
	議案第22号	正会員入会申込者
	協議事項	安全・適正就業基準
	協議事項	服務規程及び事務局職員の給与等に関する規程
第6回・3月13日	報告第7号	平成26年度理事長、副理事長及び常務理事の職務執行報告
	報告第8号	平成26年度委員会進捗状況
	議案第23号	平成26年度収支予算補正(第1号)
	議案第24号	平成27年度事業計画
	議案第25号	平成27年度収支予算
	議案第26号	平成27年度資金調達の見込み
	議案第27号	平成27年度委員会実行計画
	議案第28号	就業規程の一部を改正する規程
	議案第29号	職員就業規程の制定
	議案第30号	旅費に関する規程の一部を改正する規程
	議案第31号	退職給付引当資産の取扱規程の一部を改正する規程
	議案第32号	特定費用準備資金及び資産取得資金の取扱規程の制定
	議案第33号	顧問の選任
書面表決・3月30日	議案第34号	事務局長の選任
	議案第35号	正会員入会申込者

(3) 監 査

監 事 監 査	平成26年度事業報告及び収支決算
定 期 監 査 (外 部)	平成26年度月次巡回監査及び収支計算書・財務諸表確認

(4) 役員研修会

役 員 研 修 会	シルバー人材センターを取り巻く状況と役員の責務について
-----------	-----------------------------

(5) 中・長期基本計画関係(後期計画)

総 務 部 門	地域活動委員会	4回開催
	総務委員会	5回開催
	広報委員会	10回開催
事 業 部 門	業務開拓委員会	5回開催
	安全管理委員会	6回開催

(6) 地域班関係

第1回班会議(6月16日～27日)

地域	参加人数	内 容
厚木北	26	<ul style="list-style-type: none"> ・受注情報の提供 ・安全・適正就業強化月間 ・女性会員の募集強化のための新たな組織等 ・役員、会員による就業開拓 ほか 情報交換 ・交通安全講習会(班会議前又は終了後)
厚木南	18	
依知北	29	
依知南	33	
睦合北	32	
睦合南	55	
睦合西	33	
荻野北	30	
荻野南	16	
荻野東	44	
小 鮎	35	
玉 川	15	
南毛利	73	
愛 甲	32	
相 川	26	
緑ヶ丘	16	
森の里	15	
計	528	

第2回班会議(2月9日～20日)

地域	参加人数	内 容
厚木北	28	<ul style="list-style-type: none"> ・受注情報の提供 ・安全・適正就業のための制度 ・女性会員の募集強化 ほか 情報交換
厚木南	13	
依知北	31	
依知南	34	
睦合北	37	
睦合南	56	
睦合西	31	
荻野北	28	
荻野南	16	
荻野東	41	
小 鮎	41	
玉 川	16	
南毛利	80	
愛 甲	37	
相 川	26	
緑ヶ丘	16	
森の里	18	
計	549	

シルバーの日(9月～11月)

地域	参加人数	内 容
厚木北	8	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内公民館等 除草・清掃
厚木南	15	
依知北	21	
依知南	24	
睦合北	20	
睦合南	—	
睦合西	—	
荻野北	—	
荻野南	4	
荻野東	16	
小 鮎	20	
玉 川	9	
南毛利	47	
愛 甲	15	
相 川	20	
緑ヶ丘	—	
森の里	—	
計	219	

シルバーの日(10月10日～11月20日)

地域	参加人数	内 容
厚木北	7	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「ねんりん」特別号全戸配付(睦合、緑ヶ丘地区) ・普及啓発リーフレット全戸配付(上記地区除く)
厚木南	25	
依知北	40	
依知南	37	
睦合北	28	
睦合南	53	
睦合西	39	
荻野北	15	
荻野南	28	
荻野東	25	
小 鮎	40	
玉 川	20	
南毛利	177	
愛 甲	15	
相 川	25	
緑ヶ丘	17	
森の里	30	
計	621	